

施設名	少年センター
-----	--------

所管課	生涯学習課
-----	-------

1 基礎データ

施設番号	28.1				
大分類	学校教育系施設	中分類	その他教育施設	小分類	その他教育施設
所在地	江南市赤童子町大堀99番地(市役所西分庁舎内)				
区域区分	市街化区域	地区名	古知野	学校区	古知野南小学校
敷地面積	- m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	0.40 km	バス停からの距離	0.20 km	駐車場	他施設と共用

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	少年センター				
複合施設	市役所西分庁舎	併設施設	-		
建物構造	-			階数(地階)	- 階
建築年度	1965 年度	総延床面積	384.95 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	- 千円	減価償却累計額	- 千円	減価償却率	- %
経過年数	58 年	耐用年数	50 年	老朽化率	116.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	-	報告・検査等	-

※30m未満の建物・棟を除く。

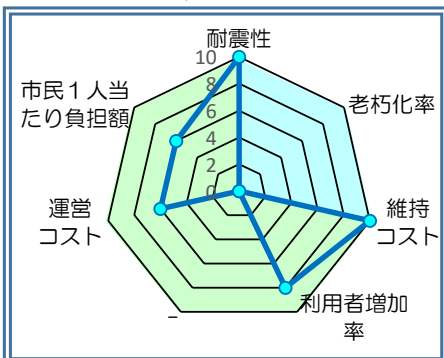
3 管理運営データ

利用者数 ^{*1}	H30	R1	R2	R3	R4	平均	開館日数	管理形態	
	269	276	282	293	353	295	242 日	直営	
ランニングコスト (R2~R4平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)	
	支	維持コスト	人件費			-	収	使用料等(利用者負担)	-
			修繕料			-		国・県費	-
			維持管理委託料			-		その他	-
			土地借上料			-		市費(一般財源)	4,104,460
			その他			-		合計 ^{*2}	4,104,460
	小計 ^{*2}					-	(参考)		
	出	運営コスト	人件費			3,444,722	年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(50位/76施設)	
			光熱水費			-		13,268.73 円(一般財源÷平均利用者数)	
			運営委託料			-		市民1人当たり負担額	
その他					659,738	41.76 円(一般財源÷国勢調査人口)			
小計 ^{*2}					4,104,460	1m ² 当たり(維持)コスト(112位/113施設)			
合計(①+②)					4,104,460	0.00 円(維持コスト÷総延床面積)			

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価		
	耐震性能あり	10	116.00%	0	113位 / 115	10		20点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価		サービス評価	
	31.23%	8	-	-	81位 / 115	6	71位 / 115	6	20点 / 30点

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
○			

継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持

見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用 等

見直し対象(III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設

見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。

施設名	適応指導教室
-----	--------

所管課	教育課
-----	-----

1 基礎データ

施設番号	28.2				
大分類	学校教育系施設	中分類	その他教育施設	小分類	その他教育施設
所在地	江南市赤童子町大堀99番地(市役所西分庁舎内)				
区域区分	市街化区域	地区名	古知野	学区	古知野南小学校
敷地面積	- m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	0.40 km	バス停からの距離	0.20 km	駐車場	他施設と共用

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	適応指導教室(少年センター内)				
複合施設	市役所西分庁舎	併設施設	-		
建物構造	-	階数(地階)	- 階		
建築年度	1965年度	総延床面積	- m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	- 千円	減価償却累計額	- 千円	減価償却率	- %
経過年数	58年	耐用年数	50年	老朽化率	116.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	-	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

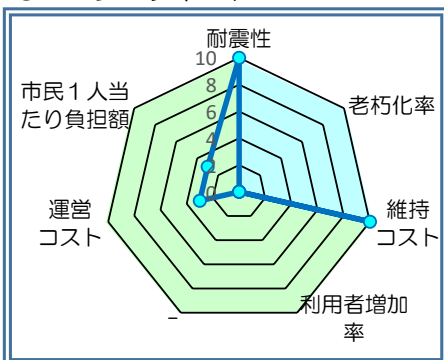
3 管理運営データ

利用者数※1	H30	R1	R2	R3	R4	平均	開館日数	管理形態
	30	31	23	28	14	25	243日	直営
ランニングコスト (R2~R4平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳			金額(円)		内訳		
	支	維持コスト	人件費	-	使用料等(利用者負担)	-		
			修繕料	9,533	国・県費	-		
			維持管理委託料	-	その他	-		
			土地借上料	-	市費(一般財源)	12,279,329		
			その他	-	合計※2	12,279,329		
	小計※2		9,533	(参考)				
	出	運営コスト	人件費	11,060,222	年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(22位/76施設)		
			光熱水費	-	566,738.31円(一般財源÷平均利用者数)			
			運営委託料	-	市民1人当たりの負担額			
その他			1,209,574	124.94円(一般財源÷国勢調査人口)				
小計※2			12,269,796	1m ² 当たり(維持)コスト				
合計(①+②)		12,279,329	-円(維持コスト÷総延床面積)					

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価	
	耐震性能あり	10	116.00%	0	97位/115	10		20点/30点
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	市民1人当たり負担額	サービス評価
	△53.33%	0	-	-	51位/115	3	54位/115	3

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

- 継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設 ⇒現状維持
- 見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設 ⇒統合、複合化、転用、民間活用等
- 見直し対象(III) : 建物評価は低いが、サービス評価は高い施設 ⇒更新、移転、新設
- 見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設 ⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。